

日々の田高（桐の花が咲いています）

本校の校章は、五三の桐です。今から 75 年前の開校間もない、昭和 25 年 4 月 17 日に決定しました。

五三の桐とは、桐の葉を三枚並べて垂らし、葉の上の、中央は花を五つ、その左右には三つずつ配したものです。

桐は、古くから、良質の木材として、重宝されるとともに、伝統的に神聖な木とみなされて、家紋などにも使われているとのことです。

連休の谷間のある日、久しぶりにスッキリ晴れ渡る中、淡い紫色の桐の花が青空に向かって、咲き誇っていました。

本校には、本校の未長い発展を願い、22 本の桐が植えられているそうです。

5月9日の誕生花は、桐の花です。空を見上げ、本校の由来に想いを馳せては、いかがでしょうか。

